

愛媛県では県のデジタル技術活用による地域課題解決促進事業「トライアングル愛媛」の一環として、HELLO CYCLINGの利用データを活用した観光DXを推進しています。この事業では、シェアサイクルから得られたデータを活用することで、観光DXを進め、道後温泉をはじめとする県内観光の更なる活性化を図ることを目的としています。シェアサイクル導入による地域回遊性の向上や経済効果の拡大といったテーマのみならず、利用データに基づいた新たな観光資源の発掘や観光誘致施策の開発など、シェアサイクル×データを核とした新たな観光モデルの構築を目指しています。

JR松山駅や道後温泉エリアを中心に設置されたシェアサイクルステーションは、地元事業者の協力のもと運営され、また得られたデータは地元観光団体と連携して活用可能性を模索しています。愛媛県や道後温泉のみならず、全国的に見られる観光地の課題である「リピート訪問の少なさ」や「滞在時間の短さ」に対処するため、誰もが自由に使えるシェアサイクルの提供により、訪問者に新たな地域体験の機会を創出し、地域滞在時間の増加を促しています。

愛媛県でのこの取り組みは、シェアサイクルを活用した観光DXによって地域の観光課題の解決を図る、先進的かつ実践的な取り組みとなっています。

